

<報道関係者各位>  
プレスリリース

2020年7月20日  
株式会社アルム  
国立大学法人東京医科歯科大学  
エーザイ株式会社

新型コロナウイルス感染患者向けバイタル測定スマホアプリ  
実証研究プロジェクトがAMED事業に採択  
～LINEと連携したモニタリングシステムで医療崩壊を防ぐ～

株式会社アルム（東京都渋谷区、代表取締役社長：坂野 哲平、以下 アルム）、国立大学法人東京医科歯科大学（東京都文京区、学長：田中 雄二郎、以下 東京医科歯科大学）およびエーザイ株式会社（東京都文京区、代表執行役 CEO：内藤 晴夫、以下 エーザイ）は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（以下、AMED）が公募した令和2年度「ウイルス等感染症対策技術開発事業」の「ウイルス等感染症対策に資する医療機器・システム等の実証研究支援分野」において、共同して提案した研究開発課題が採択され、アルムと東京医科歯科大学、アルムとエーザイとの間で、研究委受託契約を締結したことをお知らせいたします。

採択された研究開発課題は次の通りです。

研究開発課題：LINEと連携した新型コロナウイルス感染症自宅・宿泊療養患者向け SpO<sub>2</sub>測定スマホアプリモニタリングシステムの実証研究

代表機関：株式会社アルム

研究開発期間： 令和2年度補助金交付決定日～令和3年3月31日

（参考）AMED ホームページ

[https://www.amed.go.jp/koubo/02/01/0201C\\_00094.html](https://www.amed.go.jp/koubo/02/01/0201C_00094.html)

#### ■実証研究の概要

アルムは、2020年4月より神奈川県での新型コロナウイルス感染症軽症患者の自宅・宿泊療養において、コミュニケーションアプリ「LINE」とアルムが開発・運用する医療情報連携システム「Team」を連携させた療養者管理システムを稼働させました。一方で、療養者の容体管理では、体温に加え血圧・呼吸数・SpO<sub>2</sub>等のバイタル情報が不可欠ですが、計測に必要な機器の供給が十分ではなく、陽性患者のうち軽症・無症状者のための宿泊療養施設においても共同利用せざるを得ないこともあり、自宅療養者への供給は尚更難しいもので

した。その後の患者増を想定すると、安心して療養をするため個別に手配できるようにすることが急務でした。そこで本研究では、広く普及したスマホと SNS を活用し、利用者特別な知識や機器を要求せずに、遠隔で医療判断に資する多様なデータを獲得できる機能を既存のシステムに追加し、神奈川県と東京都での実証を予定しています。



本研究では、まずアルムが開発する救命・健康サポートアプリ「MySOS」に、スマホのカメラ機能を用いた SpO<sub>2</sub>、呼吸数、血圧等のバイタル計測 AI を搭載した非接触生体モニタリング機能を実装します。この機能で得られるバイタル情報を活用して、患者に送る LINE チャットでの問診内容を、患者の状態に合わせて最適化します。また、エーザイが提供する嗅覚テスト (雑貨) や、その他上市されている抗体検査や抗原検査等を組み合わせ、東京医科歯科大学の監修のもと、以下の 3 点の実証を行います。

1. 患者の不安を取り除き医療機関への殺到を防ぐための患者の受診に関する判断基準の策定
2. 自宅療養者の急変・重症化を未然に防ぐための重症化予測アラートシステムの構築
3. 療養を終了し社会復帰できるタイミングの判断基準の策定

本研究により、急激な感染拡大で医療機関や保健所の業務が飽和し患者の不安が増幅する場面において、医療機関とのコミュニケーションを AI や ICT で高度化することにより、医療現場の課題解決に大きく貢献することを目指します。

#### ■AMED「ウイルス等感染症対策技術開発事業」について

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的な流行を受け、簡易・迅速かつ分散的なウイルス検査、感染拡大防止に向けたシステム、重症患者等に向けた治療機器等の開発への期待が高まっていることを踏まえ、感染症の課題解決につながる研究開発や、新型コロナウイルス感染症対策の現場ニーズに対応した機器・システムの開発・実証等の支援を実施するAMEDによる事業です。

#### ■MySOSについて

株式会社アルムが開発・提供する、自身や家族の健康・医療記録を行い、救急時などのいざという時にスムーズな対応をサポートするアプリです。健康診断結果やMRI・CTなどの医用画像をスマホで確認することができるので、PHR(Personal Health Record)としても活用でき日々の健康管理に役立てることができます。

#### ■Teamについて

株式会社アルムが開発・提供する、医療・介護サービスをシームレスに繋ぎ、地域包括ケアシステムの推進をサポートするソリューションです。介護事業所向けアプリ「Kaigo」や看護事業所向けアプリ「Kango」で記録された業務内容などを多職種間で情報共有・連携が可能です。

#### ■アルムについて

株式会社アルムは「すべての医療を支える会社(All Medical)」として、「Shaping Healthcare」をコーポレートメッセージに掲げ、医療・福祉分野におけるモバイル ICT ソリューションの提供をしています。また、医療関係者間コミュニケーションアプリ「Join」を始めとした医療 ICT 事業では、グローバル展開に積極的に取り組み、日本発の医療 ICT 企業として 20 カ国へのソリューション提供を行っています。

- 社名 株式会社アルム
- 本社 東京都渋谷区渋谷 3 丁目 27 番 11 号祐真ビル新館 2F
- 代表 坂野 哲平
- 設立 2001 年 4 月 18 日
- 資本金 15 億 4165 万円
- ホームページ <https://www.allm.net/>

※MySOS、Team は株式会社アルムの商標または登録商標です。

#### ■東京医科歯科大学について

東京医科歯科大学は、1928年10月12日に官立歯科医学教育機関として設置され、学問と教育の聖地である湯島・昌平坂において、医学と歯学の融合を通じて、先進的な医療の実践に従事する日本で唯一の医療系総合大学院大学として「知と癒しの匠」を創造し、人々の健康と社会の福祉に貢献しております。本学の詳細については [www.tmd.ac.jp](http://www.tmd.ac.jp) をご覧ください。

#### ■エーザイについて

エーザイ株式会社は、本社を日本に置く研究開発型グローバル製薬企業です。患者様とご家族の喜怒哀楽を第一義に考え、そのベネフィット向上に貢献する「ヒューマン・ヘルスケア (hhc)」を企業理念としています。グローバルな研究開発・生産・販売拠点ネットワークを持ち、戦略的重要領域と位置づける「神経領域」「がん」を中心とするアンメット・メディカル・ニーズの高い疾患領域において、世界で約1万人の社員が革新的な新薬の創出と提供に取り組んでいます。

また、当社は開発途上国・新興国における医薬品アクセスの改善に向け主要なステークホルダーズとの連携を通じ積極的な活動を展開しています。

エーザイ株式会社の詳細情報は、[www.eisai.co.jp](http://www.eisai.co.jp) をご覧ください。

#### <本リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社アルム チームプラットフォーム部 広報担当

TEL: 03-6418-3012

Email: [press@allm.jp](mailto:press@allm.jp)

国立大学法人 東京医科歯科大学 総務部総務秘書課広報係

TEL: 03-5803-5833 FAX: 03-5803-0272

Email: [kouhou.adm@tmd.ac.jp](mailto:kouhou.adm@tmd.ac.jp)

エーザイ株式会社 PR部

TEL : 03-3817-5120